

## 0708 夏休みの探究計画を考えよう！

### 1. 今後のスケジュール

9	7/8	探究+夏休みの計画
	7/15	保護者会
	7/22	合唱コンクール
		夏季休業 各種コンテスト参加に向けた準備、フィールドワークなど
	8/1	国際探究科サマーセミナー *午後は佐分利先生、杉浦先生による助言会
	8/23	各担当の先生に進捗状況を報告+発表会に向けた準備
10	9/2	<b>☆進捗状況報告会</b>

\*8月23日から学校再開となるので、できればその日のうちに担当の先生に夏休みの進捗を報告し、発表の方針について確認すること。

\*9月2日にはクラス内での報告会を予定しています。直前に資料を作成するのは大変です(学校祭期間のため)。探究を進めながらその都度、スライドに記録を残したり、メモを残しておきましょう。

### 2. 進捗状況報告会について

発表形式:1テーマあたり8分 → 質疑応答・助言 10分 を予定 \*3~4 教室を使用予定  
お互いに発表を聴き合って、質疑助言をします。

#### 【重要】スライドの内容

①タイトル・氏名

②課題設定1(RQ)→一番最初のころの設定理由(背景・関心)

③現状分析(フィールド調査、文献調査)や助言者からのアドバイスでわかったこと

④課題設定2(③を受けて課題をどのように再設定したか=探究の方向性をどのように変更したか?)

→目的・対象を明示すること!

⑤仮説とその検証方法

⑥検証方法の具体(アンケートや聞き取り調査の項目、実験の方法などの詳細)

⑦検証結果

⑧結果の分析・考察

☆⑤~⑧にかけて

\*あなたがどのような目的のもとで、誰にターゲットを絞り、どのような仮説を立て、それに基づいてどのような検証方法を設定し、そこからどのような結果を得て、そのうえでその結果をどう捉え、考えたのか、というプロセスがわかるように!

注意事項)

- ・スライドにはポイントだけ提示する！(スライド＝発表原稿ではない！)
  - ・スライドの枚数の配分はグループ・個人の実態に合わせて柔軟に変更してよい
  - ・写真や図は適宜入れてよい
  - その際、引用先(出典先)の情報やアンケートの場合は母数・有効回答数などを明示する
  - ・スライドの字の大きさは28pt 以上が望ましい
  - ・参考文献の載せ方
- (1)本・論文の場合→著者名(出版年)『タイトル』出版社名 を明記する  
(2)ネットの場合→ネットの URL を添付する 末尾に引用した日時を提示する  
(<http://fanblogs.jp/movieblog/file/soukanzu.png> より引用 2020/12/02)

3. 本日の流れ

- ①各自、夏休みの探究計画を立案する
- ②担当の先生のチェックを受ける
- ③探究を進める

4. 夏休み中の注意事項

- ・フィールドワークやアンケート調査等を実施する場合は必ず担当の先生に事前に連絡し、内容を確認してもらい、許可を得てから実施すること
- ・担当の先生の連絡先を確認しておくこと(メールアドレス等)

5. 探究サイクルを意識する

